



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



As-me ESTELLE

平成24年8月7日

上場会社名 As-meエステール株式会社
コード番号 7872 URL <http://www.as-estelle.co.jp>

上場取引所 大

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 丸山 雅史

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 渡邊 正直

TEL 03-5777-5120

四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	6,728	9.7	238	4.6	354	67.6	197	746.0
24年3月期第1四半期	6,134	△0.8	227	93.5	211	35.7	23	—

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 133百万円 (—%) 24年3月期第1四半期 △47百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	17.70	—
24年3月期第1四半期	2.09	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第1四半期	30,710	10,332	33.6	926.18
24年3月期	31,361	10,422	33.2	934.22

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 10,332百万円 24年3月期 10,422百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	0.00	—	24.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	14,062	3.8	955	10.8	1,036	18.1	545	83.5	48.85
通期	29,830	2.2	2,757	9.7	2,900	13.0	1,700	54.4	152.38

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注) 詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	11,459,223 株	24年3月期	11,459,223 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	302,735 株	24年3月期	302,635 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	11,156,488 株	24年3月期1Q	11,156,738 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料における予想数値及び将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、経営環境の変化等により、本資料の予想数値または将来に関する記述と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用環境や個人消費に穏やかながら改善が見られ、景気は緩やかな回復基調にありましたが、一方で、欧州の財政不安は混迷の度を深め、世界経済を牽引してきた中国などで景気の減速感を強めていることなどから景気の下押しリスクは拡大しており、景気先行きに不透明感を残しております。

また、当社の経営環境としては、選別的消費が強まるなか、宝飾品では前期に引続き高額品への需要に改善が見られました。

当社グループの当四半期における店舗展開としては、当社では5店舗を出店、1店舗を閉鎖し、当四半期末店舗数は377店舗（前年同期末378店舗）となり、メガネ小売のキンパレー(株)では2店舗を出店し、42店舗（前年同期末41店舗）となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高は、既存店売上の改善などにより67億28百万円（前年同期比9.7%増）となりました。営業利益は、販売管理費における販売促進費及び賞与等人件費などの増加により2億38百万円（同4.6%増）となりました。経常利益は、前期に海外子会社において計上した為替差損が当期に為替差益に転じたため3億54百万円（同67.6%増）となりました。四半期純利益は、固定資産の店舗設備の減損損失の減少等により1億97百万円（同746.0%増）となりました。

なお、当社グループの報告セグメントは「宝飾品」及び「眼鏡」であります。また、「眼鏡」の全セグメントに占める割合が低く、重要性に乏しいため、当第1四半期連結累計期間よりセグメントごとの売上高及び利益又は損失について記載しておりません。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末の313億61百万円より6億50百万円減少し、307億10百万円となりました。これは主に、現金及び預金の減少8億43百万円、受取手形及び売掛金の減少4億23百万円の減少とたな卸資産の増加5億76百万円によるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末の209億38百万円より5億60百万円減少し、203億78百万円となりました。これは主に、短期借入金の増加7億25百万円と長期借入金及び1年内返済予定の長期借入金の減少11億70百万円によるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末の104億22百万円より89百万円減少し、103億32百万円となりました。これは主に、四半期純利益1億97百万円と剰余金の配当2億23百万円による利益剰余金の25百万円の減少及びその他の包括利益累計額の64百万円の減少によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績予想については、外部環境が不透明な状況にあることから、現時点では変更しておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益又は損失に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区分することが困難な会計方針の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結累計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

この変更による四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,167	5,323
受取手形及び売掛金	2,649	2,225
商品及び製品	8,539	9,078
仕掛品	1,553	1,658
原材料及び貯蔵品	1,849	1,782
その他	363	346
貸倒引当金	△1	△0
流動資産合計	21,121	20,414
固定資産		
有形固定資産	2,248	2,367
無形固定資産	425	401
投資その他の資産		
敷金及び保証金	4,878	4,773
その他	2,690	2,756
貸倒引当金	△2	△2
投資その他の資産合計	7,565	7,527
固定資産合計	10,239	10,296
資産合計	31,361	30,710
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,777	3,830
短期借入金	1,090	1,815
1年内返済予定の長期借入金	4,014	3,757
1年内償還予定の社債	460	390
未払法人税等	412	135
引当金	380	200
その他	1,442	1,932
流動負債合計	11,577	12,061
固定負債		
社債	120	70
長期借入金	6,608	5,694
負ののれん	654	572
退職給付引当金	1,402	1,407
役員退職慰労引当金	423	433
関係会社事業損失引当金	2	2
資産除去債務	46	52
その他	103	84
固定負債合計	9,361	8,316
負債合計	20,938	20,378

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,571	1,571
資本剰余金	3,384	3,384
利益剰余金	5,420	5,394
自己株式	△146	△146
株主資本合計	10,229	10,203
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	318	262
為替換算調整勘定	△125	△133
その他の包括利益累計額合計	193	128
純資産合計	10,422	10,332
負債純資産合計	31,361	30,710

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	6,134	6,728
売上原価	2,174	2,534
売上総利益	3,960	4,194
販売費及び一般管理費	3,732	3,955
営業利益	227	238
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	34	34
負ののれん償却額	90	81
為替差益	—	54
その他	26	21
営業外収益合計	151	192
営業外費用		
支払利息	73	67
為替差損	83	—
その他	10	9
営業外費用合計	167	76
経常利益	211	354
特別利益		
受取補償金	2	—
特別利益合計	2	—
特別損失		
固定資産除売却損	10	7
店舗閉鎖損失	2	2
減損損失	76	28
特別損失合計	89	38
税金等調整前四半期純利益	124	316
法人税等	101	119
少数株主損益調整前四半期純利益	23	197
四半期純利益	23	197

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	23	197
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△55	△56
為替換算調整勘定	△15	△7
その他の包括利益合計	△71	△64
四半期包括利益	△47	133
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△47	133
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。